

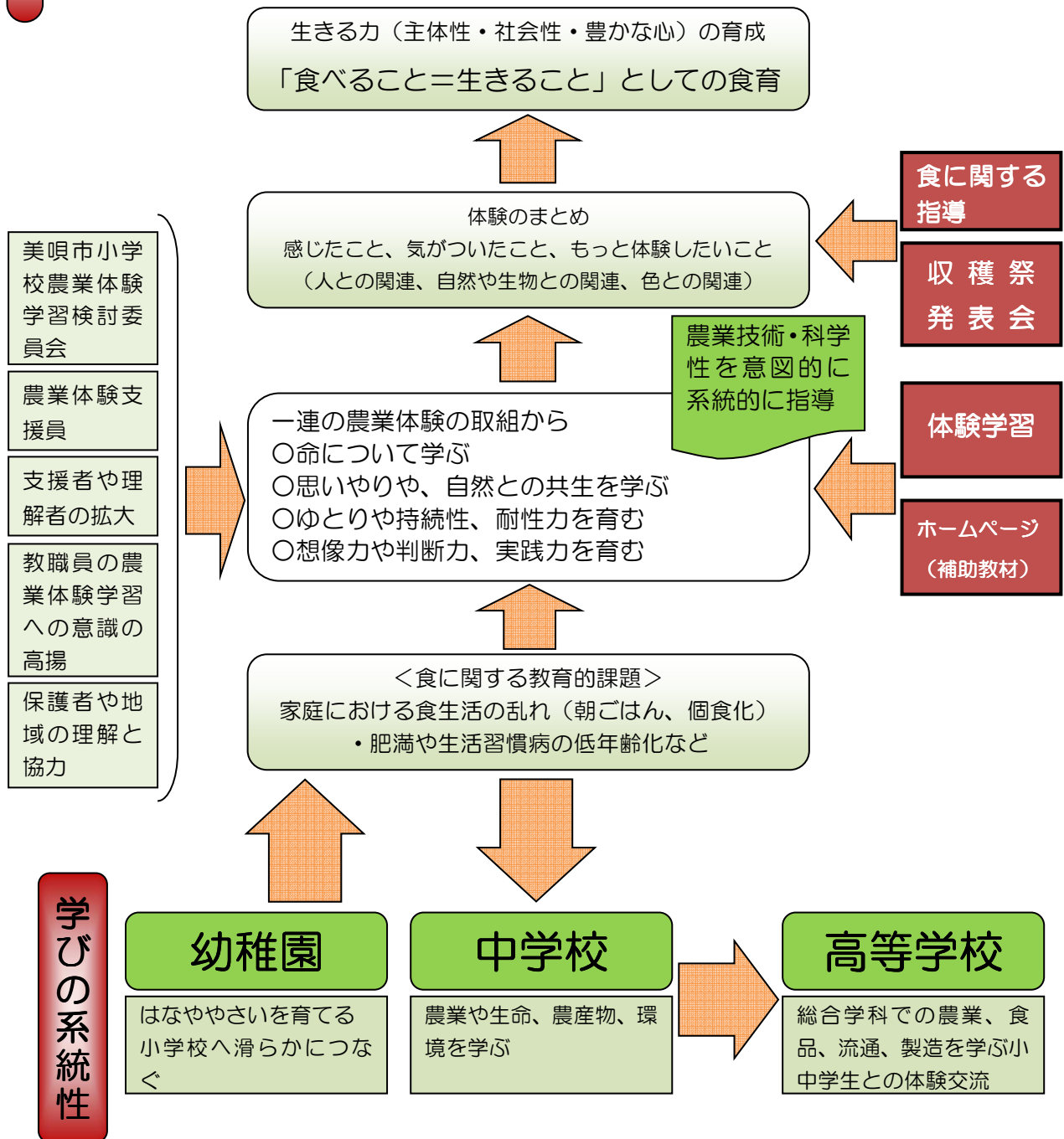
美唄市グリーン・ルネサンス推進事業

美 唄 市

1 取組の目的

本市では、「地域に根ざし、暮らしに学ぶ」ということを基本とし、農業の実体験を重視した「食農教育」を通して、子どもたちの「主体性」「社会性」「豊かな心」を育み、子どもたちの将来にわたる生きる力を育むことのほか、美唄市の基幹産業である農業の大切さや役割・すばらしさを学ぶことを目的としたグリーン・ルネサンス推進事業に取り組んでいる。

美唄市内各小学校の農業体験学習全体像



2 取組の内容

● 小学校の農業体験年間スケジュール



5月 田植え

ほ場所有者の方にあいさつをして、田植え開始！たんぼの中に素足で入り、地域の方々の指導の下、苗をひとつひとつ手で植えていきます。土の感触がなんとも言えない！入った瞬間悲鳴(?)や歓声が上がります。まっすぐ植えられるかな？

泥んこになりながらも、無事終了。
大きく育ちますように！！



たんぼにはたくさんの生き物がいます。カエルにトンボ、クモやドジョウ……。稲を食べてしまう虫を「害虫」、その害虫を食べてくれる虫を「益虫」と呼んでいます。

観察が終わったらたんぼに帰してあげましょう！



7月 生物学習



8月 生育観察

自分たちで植えた苗、すくすくと育っています。たんぼの様子も少し変わってきました。じっくり観察し、スケッチを行います。あと1ヶ月くらいで収穫……。楽しみですね！



待ちに待った収穫の日です！この日まで稲の世話をしてくれたほ場管理者の方に感謝しながら、稲刈りスタート。鎌を使っての作業、けがの無いよう気をつけます。地域の皆さんにも指導していただき、分担作業。刈った稲は束ねて、天日干しするためはさ掛けします。束ね方は慣れていないので、少し難しい！？



9月 稲刈り



10月 脱穀

脱穀体験では、昔使われていた道具を使って行います。千歯こき、足踏み脱穀機、唐み……。農家の方が大切に用いてきた道具です！一粒一粒大切に脱穀をします。

脱穀が終わったら、モミすりをして、精米すれば、美味しいお米の出来上がり！



収穫したお米を食べるときがやってきました！一番の楽しみではないでしょうか？カレーライスで食べたり、おにぎりと豚汁で食べたり・・・自分たちで調理し、お米のおいしさを感じ、食べ物に感謝します。一年間お世話になった方たちも招待して、みんなで大いさませ～す！



11月 収穫祭



12月 シンポジウム

グリーンルネサンス・シンポジウムで、農業体験で学習し作成したポスターなどを展示したり、感想発表を行います。大勢のお客さんの前での発表！緊張します・・・。実際に体験することで、お米のこと、農業のこと、食のこと、たくさん学ぶことが出来ました！



● そのほかにもたくさんの体験があります・・・



市内中学校
学校園による畑
作体験・花壇づ
くり

美唄尚栄高
校の協力に
よる、小学
生ハスカッ
プジャムづ
くり・販売
体験



市内幼稚園児
親子稲作体験
(田植え・稲刈り)



3 成果と課題

(1) 成果 ～ 子どもたちへのアンケート調査結果から

- ・自分たちで育てたお米を食べることで、食べるものを大切にしようとする気持ちが育まれた。
- ・農業体験を通じて、協力することの大切さを学んだ。
- ・稲が成長していく様子を見て「植物の生命力のすごさ」を学んだ。
- ・田んぼにいる生き物を見て「生物多様性の発見、重要性」やおいしいお米との関係を学んだ。
- ・農業体験を通じて「農業の大切さ」や「農業の重要性」について学ぶことができた。
- ・田植えから収穫祭までの体験を通じて、「農作業の楽しさ」「共同作業の楽しさ、大切さ」「収穫の喜び、自分たちで調理したものを食することの楽しさ」を感じ、「食と農」に対する理解を深めることができた。

(2) 課題

- ・子どもたちの「食と農」に対する理解を高めるため、総合的な学習の時間を中心とした時数の確保
- ・学校の食農教育に対しての理解と関係機関・団体、農業者の支援の充実